

# 令和2年度第2回 平塚市環境審議会の概要

日 時 令和2年11月12日（木） 10時00分から12時00分まで

場 所 平塚市青少年会館 集会室

出席者 岩井委員、大岩委員、小林（正治）委員、山本委員、秋山委員、阿久井委員、  
小林（勤）委員、柳田委員、柳川委員、小倉委員、室田委員、堀委員、坂本委員  
〈事務局〉環境部長、環境政策課長ほか

## 議 題

- (1) 平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）の進行状況に係る点検結果について
- (2) 令和2年度クールチョイスひらつかについて
- (3) 生物多様性保全推進事業の進捗状況について

## 1 開会

## 2 議題

○会長

議事に入る前に、前回審議会資料の修正等について説明を。

◇事務局

「資料1 令和2年度第1回環境審議会資料1修正箇所一覧表」及び「資料2 金目川水害予防組合概要」について説明。

○会長

事務局からの説明についてご意見、ご質問があれば。

○委員

資料1は、この表現で問題ない。

○会長

その他はないか。

○各委員

（意見なし）

(1) 平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）の進行状況に係る点検結果について

○会長

議題(1)「平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）の進行状況に係る点検結果」について事務局から説明を。

◇事務局

「資料3 平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）の進行状況に係る点検結果」により説明。

○会長

事務局からの説明についてご意見、ご質問があれば。

○委員

(1) 生活環境分野の大気の評価について、先日、横浜市などでの悪臭の発生が話題になったが平塚市ではどうか。

◇事務局

現在、平塚市では横浜や横須賀で発生しているような異臭は発生していない。

○委員

6月4日に横須賀市・三浦市で異臭が発生し、消防署へ200件程度の通報があった。これが地震の前兆ではないかと大きくマスコミに取り上げられたため、関心が高まったのか、その後も通報が続いている。その後の通報件数は、おおよそ1回10件程度である。10月には、神奈川県から消防署に依頼していた試料の採取に成功し、分析の結果、ガソリンに含まれる成分が主体であることがわかった。南関東にはガス田があるため、地震の前触れとして検出されているのではないかとも言われているが、天然ガスの主成分であるメタンガスはあまりにおいがしない。住民の方が「ガス臭」と訴えているのは、どちらかといえば都市ガスに着臭してある硫黄系の成分のおいのようなものである。また、ガソリンに含まれる成分が検出されたことから、自然由来は考えにくく、人為的な発生源の可能性が高いと思われる。ただし、原因については、発生時の風向きがそれぞれ異なっていることから、複数の可能性もある。絶対とは言えないものの、地震の予兆である可能性はかなり低いのではないかと。

また、においの感じ方は人によって様々である。においを嗅いだ時に過去の記憶の中で考えてしまうので、同じにおいをかいても人によって表現が異なる場合もある。加えて、硫黄系の成分は、ごく薄い濃度でも人の鼻で感じるものなので、それを分析装置で捕まえることが出来ていない。

○会長

二酸化炭素の排出については、政府から新しい方針が出ているが。

◇事務局

総理大臣の所信表明演説の中で、2050年までにゼロカーボンを目指すとしているが、現在のところ、パリ協定の際、政府が設定した中間目標を強化するという動きはないので、動向は見守っていききたい。また、神奈川県内で2050年ゼロカーボンを表明している自治体もあるが、基本的には野心的な目標であると考えている。そのため、平塚市環境基本計画の数値を見直すということは考えていない。

○会長

政府から具体的な施策が出た場合は、平塚市環境基本計画の見直しもするということか。

◇事務局

そのとおりである。来年度は、平塚市環境基本計画の中間年で見直しの時期であるため、政府の動向次第で検討したい。その他でも後期事業計画に向けて、地球温暖化対策については緩和策のほか、適応策を盛り込んでいく予定である。

○会長

それによって項目を増やしてくることになると平塚市環境審議会に諮っていくのか。

◇事務局

その場合、ご意見をいただくことになる。

○委員

波力発電の現状について聞きたい。

◇事務局

平塚市の波力発電は環境省の委託事業で、東京大学等と共同して実験をしている。なお、委託事業であるため、実験終了後は撤去しなければならないものだが、残せるよう検討している。

○委員

とてもよい取組であるため、撤去せず残して子どもたちが見に行けるようにしていただきたい。

○会長

その事業が終了したとしても、維持費等の算段がつけば環境教育としても使用できるのではないか。

○委員

金目地区で、足場建材などの資材の置き場が増えてきているように感じる。スペースとしての基準があると思うが、高さ、時間や騒音などの許可などはどのようにして出されているのか。

◇事務局

規制の有無等を確認し、報告させていただく。

○委員

SDGsに関連した文言を記載してはどうか。

◇事務局

SDGsの表示が必要であれば記載していくことは可能である。

○会長

資料3に反映させなくてもよいのか。

○委員

一文でもSDGsという文言を入れた方がよい。

◇事務局

どのようにして記載していくのがよいか。全面的な直しが必要になるか。

○会長

追加するとしたら、「3まとめ」の部分にしてはどうか。例えば、「3まとめ」の一行目に「SDGsにも鑑み」などと追加することは可能か。

◇事務局

可能である。

○委員

SDGsは、学校などに持ち込むとその文言が入っているだけで、扱い方が異なるので、よいのではないか。

○会長

個々の取組については詳細に検討していくことになるが、SDGsの文言を追加するならば、さきほどの案でよいか。

- 各委員  
(意見なし)

(2) 令和2年度クールチョイスひらつかについて

- 会長

議題「(2) 令和2年度クールチョイスひらつか」について事務局から説明を。

- ◇事務局

「資料4 令和2年度クールチョイスひらつかについて」により説明。

- 会長

事務局からの説明についてご意見、ご質問があれば。

- 委員

市内事業者向けEV長期モニター事業は、先進的な事例であり、とてもよい取組であると感じているが、現在どのような状況であるか。

- ◇事務局

この事業は昨年に引き続いての事業となる。昨年度は約10日間の貸し出しで6事業者に利用をいただいたが、10日では短いとの声もあったので、今年度は2週間の貸し出しで4事業者から応募があり、現在2事業者目に貸出中である。

- 会長

その他はないか。

- 各委員

(意見なし)

(3) 生物多様性保全推進事業の進捗状況について

- 会長

議題「(3) 生物多様性保全推進事業の進捗状況」について事務局から説明を。

- ◇事務局

「資料5 生物多様性保全推進事業の概要と令和元年度の実績について」により説明。

- 会長

事務局からの説明についてご意見、ご質問があれば。

- 委員

過去の審議会で報告書にまとめるときに、定量化することが難しいのではないかとこの意見があったが、来年度、まとめとして進めていくことができるのか。

- ◇事務局

現在のところ、指標種の調査はできているが、まとめるにあたって、どのように分析・評価していくか、協議会の中でも定まっていない状況である。

- 会長

指標種とはなにか。

- ◇事務局

植物班では49種、昆虫班では51種を定めており、それぞれが季節ごとに見えるか調査するためのものである。

○委員

平塚は自然が豊かであり、絶滅危惧種などの希少種が生息しているため、広く伝えていきたい。しかし、WEBなどで高価なものとして転売されたり、生息している自然が荒らされたりする。そのため、希少種などの情報を広く伝えていくためには、どのようにしたらよいか。現状、そのような希少種は教科書などには載せない方向で進んでいるが、それが自然の豊かさを伝えることになるのか。

一例をあげると、ホトケドジョウが平塚に生息しているが載せていない。このようなことをどう伝えていくか。

◇事務局

情報化社会の中で、ひとつ情報が出ると人が押し掛けるということはある。そのようなご意見をもらったということで、協議会の中でも検討させていただく。

○委員

地域を特定せず、平塚市という記載をしていけばよいのではないか。

○会長

論文などでも、場所を特定せず絶滅危惧種の情報を出しているのでも、そのような形でもよいのではないか。

◇事務局

協議会の中でも、場所の特定ができない形で情報を出していくことを検討させていただく。

○会長

平塚市の中で、特徴的な動植物はいるのか。

◇事務局

オオムラサキなどの再生には取り組んでいるが、天然記念物のような特徴的な動植物はいない。

○会長

生き物の場合、環境指標になるようなものもある。水質がよいところ、よくないところでしか生息できない生き物もある。そのようなものも調査することで、水質がよくないところに、よいところでしか生息できない生き物がいれば、水質はよいと知らせることができるのではないか。例えば、カワセミなどはきれいなところでしか生息できないのではないか。

○委員

カワセミなどはよくないところにも生息していることがある。

◇事務局

鳥類は、生息範囲が広く難しい。しかし、そのようなことは評価の対象とすることもできるので参考とさせていただく。

○会長

その他はないか。

○各委員

(意見なし)

3 その他

「3 その他」について説明。

4 閉 会

以 上